

私が望む教会と 社会との関わり



講師：はなふさ英 隆一郎 神父

⊕ 教会を活性化するために

現代日本は少子・高齢化と言われて久しい中、その後の格差社会と言われながらも国としては国民が希望をもてる政策実施には時間がかかりすぎているようです。今日のグローバル化のうねりの中、日本の教会がひょっとしたら見落としているかもしれない社会における教会の存在と働きを顧み、そのような現実の社会における福音の意味を共に考えて行きたいと思います。

今回の宣教社会部の企画ではイエズス会司祭の英隆一郎神父様をお招きしてお話しをして頂くことになりました。テーマは「私が望む教会と社会との関わり ～教会を活性化するために～」です。英神父様の教会への希望をお聞きすると共に今後の教会の方向性を考えて行きたいと思います。

—— 信徒、司祭、修道者の皆さまの参加を心よりお待ち申し上げます。

日時：2011年2月20日(日) 午後2時～午後4時

場所：カテドラル大名町教会 1階講堂

主催：福岡地区信徒使徒職協議会 宣教社会部 (問合せ：目良豊 (090.6468.6844)
佐田一兵 (090.7164.9114))

2011年1月

主任神父様
信徒会長様

+主の平和

日々、司牧活動にお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。この度、福岡地区信徒使徒職協議会・宣教社会部では2月に英 隆一朗神父様（イエズス会）をお招きして講演会を企画しております。テーマは昨年松浦司教様の講演会と同じく「私が望む教会と社会との関わり」です。英神父様は雑誌「福音宣教」において昨年一年間「闇の中に輝く福音」というテーマで、いろんな切り口で教会への問題提起をされています。

今回はグローバル化の影響での厳しい経済環境の中、将来への希望も混沌としている中、教会と社会との関わりに視点を置きながら、今後の教会へのあり方を神父様の話の中にそのヒントを得たいと思います。

又、福岡地区「宣教社会部」と致しましてはこれらの学びを通し信徒が信仰の中に教会と社会の繋がりをより身近に感じ、教会の新たな活性を模索する試みとして行なっています。今後は公演会などで得た喜び、気づきを共に分かち合い、神から与えられた信徒それぞれのタレントを教会、家庭、社会にどのように活かすか、などを考えて参りたいと思います。

どうぞ、同封のポスターを掲示して頂きたいと同時に信徒の皆さまへ広くご案内下さいますようお願い申し上げます。

福岡地区信徒使徒職協議会

担当司祭 森山信三

宣教社会部

部長 目良 豊

佐田 一兵

コース・マルセル